事業所名

重症心身障がい児デイサービス レ―ヴ ドゥ 居宅訪問型児童発達支援

支援プログラム

作成日

2025 年

10 月

1日

后七初问空汽里光建又该									
	法人(事業所)理念	"24時間365日"必要な方へ、必要な時に、必要なサービスを届ける。 どんな障がいがあっても、自分らしく輝くことをあきらめず生きていける地域創りをすすめていく。 なちゅらんに関わる"すべての人たちの笑顔"を大切にしていく。							
支援方針		・利用者が生活能力向上のために必要な訓練を行い、及び社会との交流を図ることができるよう、適切かつ効果的な指導訓練を行うものとする。 ・保護者の必要なときに、必要なサービスの提供ができるように努める。 ・地域との結び付きを重視し、密接な連携に努める。							
営業時間			12 時	0 分から	16 時	0 分まで	送迎実施の有無	なし	※ご自宅に訪問支援員がお伺いさせていただきます。
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・お子さまの心身の状況について細やかな観察を行い、小さな変化にも気づいて対応する。 ・日常生活に必要な医療的ケア等を把握し、お子さまのQOLの向上に貢献する。 ・生活リズムを整え、覚醒を促し、日中の活動を行うことができるようにサポートする。							
	運動・感覚	・感覚遊びや粗大運動を通して五感及び前庭覚に訴え、心を育てる。 ・「からださんげんきですか体操」を通じて、自分の体を知り、体の地図を広げられるように支援する。							
	認知・行動	・創作遊びなどを通して、自分とモノとの関わりを学び、「遊び」を支援する。 ・季節に関わる活動をする中で、四季を理解し、持てる経験値を増やせるようにする。							
	言語 コミュニケーション	・非言語コミュニケーションを「言語化」し、お子さまに返していくことで、思いを理解し、サイン化する。 ・「表現遊び」を通じて、心豊かに感情を表出できるよう支援する。 ・家族以外の人と関わる経験を積むことで、自分の気持ちを伝えたい意欲を育む。							
	人間関係 社会性	・安心できる環境の中で家族以外の人との関わりを積み重ね、愛着の形成や信頼に繋げる。 ・好きな遊びを見つけて増やし、遊びを通じて社会性を広げていくよう支援する。 ・将来にわたって地域で安心して生活が送れるよう、安心して関わることのできる人たちを増やしていく。							
家族支援)つながりを作れ	目談援助を行う。 1るようになちゅc	afé(茶話会)を	などへのお誘い	移行支援	・多職種連携	によるサポート及び、会議
地域支援・地域連携			ロけた情報提供や 日学実施や医療を				職員の質の向上	・報告書によ	る情報共有や勉強会による周知
主な行事等		なちゅcaféのお誘い、個別懇談会、ピアサポートのお誘い、児童発達クラスへのスクーリング参加							